

発言No. 1

受付No. 4

令和7年8月22日

9時10分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 22 番

氏名 牛尾 昭

答弁を求めるもの 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 水産業振興の要の漁船漁業等について

(1) 船団への事業承継について

8月15日に底引き網漁船3ヶ統が出漁した。前期より1ヶ統減で、水揚げ減が心配される。また、1ヶ統が帰りに事故を起こしたので、心配である。3ヶ統になり、鮮魚や加工原魚不足を業者が心配している。そこで伺うが、撤退した船団に事業承継の話はないのか。市として動かれていると思うが、現状を問う。

(2) 新船建造について

現船団3ヶ統の内、2ヶ統は新船に移行したが、残りの1ヶ統についての予定はどうか問う。

(3) 誘致企業への支援策の申送りについて

(株)三陽は、自社の船を直接接岸されると聞いている。市長が代わる事で、誘致の条件が変更されては困るが、どの様に担保され、申送りされようとしているのか問う。

2 水田農業について

(1) 来年度廃止になる集落機能加算について

昨年の国会で、我が党の石破総理は「農地や農家の減少は国が滅ぶ道だ」と述べたが、中山間地域に及ぼす影響を問う。

(2) 乾田直播について

高温少雨やダム渇水など、天候異変が世界に広がっている。食料安保のためには、多様な水稻栽培方法が求められる。政府は2027年度に、乾田直播に対して補助金による普及支援をするそうである。浜田市も取り組むべきと思うが見解を問う。

(3) 今年度の小規模農家支援策について

農家を歩くと有難いという声をよく聞く。その中で、親子で水稻栽培をしているが、息子は若い、田んぼが親の名義なので支援策の上乗せを受けられない。今年は、耕作面積を増やしたいのだが、何とかならないかという相談があったが見解を問う。

3 道の駅ゆうひパーク浜田について

先般、プレゼンの説明を受けたが、入口のインフォメーションをなくして、コンビニを配置するなど、産業建設委員会の総意と相反している。また、夕日百選を生かしたアイデアもなく市民の意見を無視している。市への納付金についても少額で話にならない。プロポーザル審査の整合性を問う。